



刊夕
行發日七月一十
【可變物便郵種三第管二一第】

板垣喜久子女史著 歌集『ははこく』

に就いて

島田 忠夫

「ははこく」には、林中集と信じる。板垣の校長に將の死を悼む歌、永田中將の死を悼む歌、満洲へ、奉天激戦のあと等、ひしひしと讀む者の肺腸を突く歌が多い。殊に「奉天激戦のあと」は、わが父の干渉に討死し給へるは明治三十八年三月七日の事なり。奉天に移り住むや五月五日これを弔ふ。肌さす風におもひは深まりぬ三月七日はいつにありしか。ちのみの討死はし、みしるのまへ去りが、てに喜久子は立ち、合衆し涙はてなく、つげり父の死所をばわがたづね得て、あら土の粗界めくれり、傷つきし父らこもりて、たかひし家、同じ日に招をへたてて、たはれたる吉岡大佐と父とをむらふ。

斯のごときは、戦場ごころに極まる歌であつて、讀む者何人も低頭して涙なきを得ないであらう。

「ははこく」は、家庭の主婦にも、勉學中の子女にも、和なでしこなるは、著者の為人を現すものと云へやう。私は過日、この文を草する前にあつて、世田谷の板垣邸に伺つて著者にお會ひした。本紙の外にも、二雜誌に紹介する積りであるが、茲には専ら郷里の人々への歌集の御一讀を願ふやう執筆した。讀者諸氏、これを諒せられ。

附記 「ははこく」は一部領價五圓五十錢、發行所は東京市牛込區新小川町三ノ一四、ボトナム社の發行である。外に送料が十四錢かゝる筈である。著者の御署名を乞はれる人は、田園發行所でお取次する。定價と送料を添へて東京市世田谷區經堂八〇八番地、田園社にお申込を乞ふ。

寒い海 佐伯 郁郎
四六版二〇八頁。装幀は荒木十蔵翁の典雅な繪を以つて飾り、その繪の「大船」

誰れやらの軒邊通しし靴音をひそけき朝に眼ざめつゝさく
○夜通し家に歸りて、飯の身にしみ渡りて悪寒覺ゆる
○大根の味のよろしさいよ君の齒並真白うに爐火の映らふ
○黄昏れてひねむす降れる冬雨はひそかになりて雪まじり來ぬ
○墨板の黒きふし穴かぞへつゝ、友の身思ふ寝むれぬ床に

九、海國民族性
戰國時代の群雄割據の世相は、社會的、經濟的に大きな振動があるが、藤原時代からの傳統的精神、宗敎による依頼心、自己満足心、責任感の逃避、社會的觀念の拋棄などを打破し、海國日本民族性を發揮し、

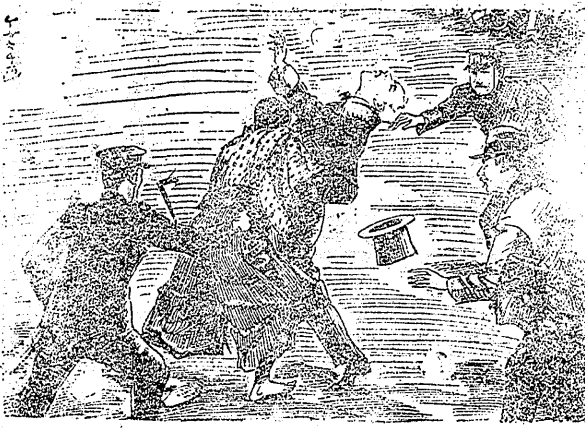
日本精神の
一考察 (七)
平田 生

まして人影もなく飛び交ふ鳴きへ姿が見えない。岸を嘯む波のララレン。遠く水平線のあたりが暗澹と煙つてゐる。汽車はいまこの寒い海の岸近くひた走りに駆けてとある小驛に停つた。助川東曉館客次 珠雲 小野務平

は、原首相を私邸に訪れ、會談を終へて邸下に出ると、過ぎやうとした。その顔を顔馴染の流谷執事とバツカスから見た時、彼の顔裡に、何となく、不安な光が、御出立は今夜との事で、と、呼んだ。御出立は今夜との事で、と、呼んだ。御出立は今夜との事で、と、呼んだ。

高橋是清 (162) 松浦泉三郎作 走馬燈 (四) 佐々木今朝吉 專制政治原教を厭れ！ さうした叫びが、何處からともなく聞えて來た。さうした叫びが、何處からともなく聞えて來た。さうした叫びが、何處からともなく聞えて來た。

小 説
高橋是清 (162) 松浦泉三郎作 走馬燈 (四) 佐々木今朝吉 專制政治原教を厭れ！ さうした叫びが、何處からともなく聞えて來た。さうした叫びが、何處からともなく聞えて來た。さうした叫びが、何處からともなく聞えて來た。



萬あるまい。だが充分に御大會を終へたら直ぐ歸つて、御手紙に御返事をし、心配せんでゐて呉れ。と、聲を絶て言ふと、言ひながら、もう、大股の歩みで、奥へ消えて行つた。御手紙に御返事をし、心配せんでゐて呉れ。と、聲を絶て言ふと、言ひながら、もう、大股の歩みで、奥へ消えて行つた。

吉田 醫院
出前迅速 電話二二三番
おでん 一本
秋山材木店 植田町 電話二二三番

謹告

晩秋の候、御清浄の段、御申上げます。陳者小生、事務多岐、健康を害し、休養中、他從業員をして代理せしめ、誠に御申謝、平に御寛恕を御願ひ致します。昨今全く回復致しましたから、何卒倍舊の御用命を御申上げます。

平田 生
小瀧 鑛 泉
電話 小名瀬一〇三番

週間 一點 サビズ

新設致しました。一週間で商品... 定評有る 大塚の靴 大塚の運動具 各種運動服 平田町銀座通り 電話七十七番

磐城の御みやげ品

名産 靈峰羊羹 金十錢 柿羊羹のり羊羹。 御旅のお出入には好個のお土産品です。 小賣御希望の方お申下さい。 小川 輝 電話 二二三番

靴

最新流行型 植田町本町 栗原靴カバン店 電話二二三番

水むじ

一家に一瓶 新時代の家庭常備薬 強力殺菌消毒最新薬 小な怪我、傷、火傷、凍傷、皮膚掻痒症、とびひ、しらくも、いんきん、はたけ、に

オクス

強力殺菌消毒最新薬 小な怪我、傷、火傷、凍傷、皮膚掻痒症、とびひ、しらくも、いんきん、はたけ、に

秋山材木店

建築請負 同用材 各種銘木 本店 秋山市 植田町 電話二二三番

